

令和 8 年

第 4 回教育委員会会議録

(開会 令和 8 年 3 月 27 日)

(閉会 令和 8 年 3 月 27 日)

岐阜県可児市教育委員会

令和8年3月27日午後2時00分開会

会場：市役所5階第1委員会室

出席委員

堀部好彦君（教育長）

小栗照代君（教育委員）

瀬川登美子君（教育委員）

梶田知靖君（教育委員）

長井知子君（教育委員）

説明のために出席した者

水野伸治君（事務局長）

木村正男君（学校教育課長）

奥田晋也君（学校教育課主任指導主事）

古野 寿君（学校教育課指導主事）

可児浩之君（保育課長）

下園芳明君（教育総務課長）

後藤道広君（学校給食センター所長）

石黒智子君（教育研究所主任指導主事）

青木裕介君（教育研究所指導主事）

前田浩介君（文化スポーツ課スポーツ係長）

出席委員会事務局職員

伊藤師啓君（教育総務課総務係）

日程及び審議結果

1 開 会

2 前回、前々回会議録の承認

3 教育長報告

4 教育委員報告

5 議 事

①議案第8号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について（原案可決）

②議案第9号 可児市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について（原案可決）

③議案第10号 可児市立小、中学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について（原案可決）

④議案第11号 可児市立小中学校事務共同実施要綱の一部を改正する訓令の制定について（原案可決）

⑤議案第12号 可児市幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について（原案可決）

6 報告事項

・令和8年度のキッズクラブ入室申請状況について

7 各課所管事項

8 委員からの提案協議事項

9 その他

10 閉 会

開会の宣告

- 教育長（堀部好彦君） 皆さん、こんにちは。
これから令和8年第4回の教育委員会会議を開催させていただきます。
定足数につきましては、出席委員が過半数を満たしておりますので、この会議は成立するということによりお願いします。

前回、前々回会議録の承認

- 教育長（堀部好彦君） 前回、前々回の会議録の承認について。
- 教育総務課長（下園芳明君） 前回、前々回の会議録に変更はございません。以上です。
- 教育長（堀部好彦君） 変更はなしということで、よろしくお願いします。

教育長報告

- 教育長（堀部好彦君） では、教育長報告でございますが、3点報告をします。
まず1点、小・中学校卒業式でございます。
教育委員の皆さんにおかれましてもお疲れさまでした。ありがとうございました。事務局の方々もありがとうございました。
卒業式、私は広陵中学校と帷子小学校に出席いたしました。大変印象的なシーンが共通してありましたので、それに特化してお話をしたいと思います。後ほどの教育委員報告でも卒業式のことが出るかと思いますが、私はこの2校の卒業式で、共通して非常に印象的だったシーンをお伝えします。
両方とも校長の立ち居振る舞いです。広陵中学校長、帷子小学校長が式辞を述べておられるときに、ともに途中で声を詰まらせ、涙声になって語るシーンがありました。両方とも命に関わることです。
広陵中学校長は、言葉は違いますが、命を大切にするんだと、死ぬなよというメッセージを式辞の途中で発しておられました。帷子小学校長は、卒業証書に記載されている生年月日に言及をされて、この生年月日、誕生日はどのような日なのかということについての話をしておられました。自分の命について考える日なんだと。自分の命を大切にする。お世話になった方々に感謝の気持ちを持つ。そして、自分の命とともに仲間の命も大切にする。そういうことを1年に1回はきちっと考えようじゃないかというメッセージでした。ともに、この命の大切さについて語る場面でお二人とも声が詰まり、涙声で語っておられた姿がとても印象的でした。本当にすばらしい校長先生に学校経営をお任せして、私としても大変幸せな気分になりました。
可児市学校教育指導の方針と重点として、本市の教育の根底、子供の命を守るということをいつもお伝えしているところです。そういった本市の教育の根底を心から大切にしてくださっている校長先生のお姿ということで、本当にうれしかったです。そして、そういった子供への愛情が基盤となって発せられる校長先生の言葉というのは、理念を語るにせよ、具体的な学校の取組を語るにせよ、職員や子供や保護者にしみ入るんだろうなとも思っています。これが1点目です。

2点目ですが、3月12日に公益財団法人可児市文化芸術振興財団評議員会に出席しました。a1aの評議員会です。私は評議員になっておりまして、年に数回出席をしているのですが、今月の評議員会で市民ミュージカルのことを話題にさせていただきました。「君といた夏」という市民ミュージカル、これは3年に1回ずつと行われてきたんですけれども、今年は100名を超える市民の参加があって、うち、その中で可児市の子供たちも含めて40人以上の子たちがこのミュージカルに参加をしていました。このミュージカルのテーマというのは、家族であり、友情であり、命であるわけですがけれども、東京からも一流の演出家を招いて御指導いただきながら練習をしているんです。

私は何を話題にしたかというのと、その練習の場面を、竈橋館長に誘われて、練習の様子を見に行きました。本当に生き生きと子供たちも市民もやってみえるんですね。

そこで少し聞いたのは、学校には来られない不登校の子たち。学校に来られないんだけど、このミュージカルの練習、またはミュージカルに向けての取組というのは本当に一生懸命やっている、生き生きと。ここで学校教育に携わる私たちがそういった事実を見たときに、不登校の子たちが何を求めているんだろうかと。ミュージカルに積極的に取り組んでいる子供たちの中に学校に行けない子供たちがいる。ミュージカルは出て、みんなと一緒にになって、市民と一緒にになって練習をしている。だけれども、学校には行けない。行かないのか行けないのか分かりませんが、そういった子供たちの心の内をのぞいてみたいなど、できればそういった子供たちと、私の立場で何ができるか分かりませんが、何かそういった子供たちの心情に触れるようなことがあるといいなど。学校教育に何か欠けているのか、そういった子供たちが求めているものが学校教育には弱いのか、分からないんだけど、何だろうということを、自分の今後のテーマになるかもしれないと思って、この評議員会でも話題にさせていただいたし、ここでもお伝えをしたいということで今お話をさせていただきました。これが2つ目です。

3つ目です。岐阜新聞に記事が出ていましたが、このたび日本スポーツ協会から可児UNICスポーツクラブも含めた全国の10のクラブに対して認定証が授与されました。何の認定証かというのと、部活動の地域展開の受皿として要件を満たしているということで認定をしている。その要件とは何かというのと、指導者確保だとか、運営体制などの審査項目があるようです。

この認定制度は、クラブの信頼度を高めるために設けられたということですので、全国でこんなふうな日本スポーツ協会から認定されたということは、この可児UNICが部活動の地域移行の受皿として大変優秀であるということなんです。これ、すばらしいなと思って、こういったことも市長が最近常々言うておられる「住みごこち一番“＋(プラス)”」につながるものではないかと。子供たちが自分の好きな活動に本当に安心して取り組める環境が整っている可児市であるということと、そういった可児市をたくさん宣伝していきたいと思っています。

私からは以上3点でございます。

教育委員報告

- 教育長（堀部好彦君） では、教育委員報告に入ります。
- 教育委員（梶田知靖君） こんにちは。

私も小・中学校の卒業式に出席をさせていただきました。2つの卒業式で私が感銘を受けた点は、どちらの学校も合唱がすばらしくて、今渡北小学校の校長先生も最初の御挨拶で、手前みそではありますが合唱を期待してくださいというお話を最初にいただいて、今年は168名の卒業生がいたんですけれども、本当にすばらしい歌声でとても感動しました。

それから、蘇南中学校の合唱では、今年は校長先生がぜひ正面で聞いてくださいと言われまして、卒業生が座っていた椅子のほうに案内をされて正面で合唱を聞かせていただきました。昨年度までは横で聞いていて、今年、正面で聞いたときに、生徒も先生方も泣いていらっしまったんですが、私も本当に涙を流しながら合唱のほう聞かせていただきました。本当にいい卒業式でした。

それから2点目のお話は、担当校ではないですが、桜ヶ丘小学校へ本業で訪問したときに、山本校長先生が、私の仕事が終わってから、ちょっと時間いいですかと言われて、今回の大規模改修工事の中でどうしても御紹介したいことがあるとうれしそうにお話をさせていただいたので、報告させていただきます。

まず、低学年と高学年のシンの高さを変えたことを教えてください、低学年はちょっと低めにしていたり、学校の子供たちを見ていて階段で結構けがをするということが調査で分かって、階段の登り始めと下り始めのところを黄色で分かるようにしたり、あとはよく道路なんかで色で分けてあるのを目にされると思うんですが、廊下の中の交わるところを色で分けたり、教室の中の後ろのロッカーの大きさも、ほかの学校と比べると、ランドセルとかいろいろなものが入るように少し大きくしたり、あと一番大きく変わっていたことは、教室の黒板がホワイトボードに全部替わっていました。

最後に、児童玄関のほうへ案内していただいて、げた箱の、靴は当然入るんですけども、長靴も入るような形で仕切り板を少し奥に工夫してもらったということで、いろいろ実際に見て説明していただきながら、本当にうれしそうにお話ししていただきました。

これも全部予算の中で変更ができたということをおっしゃっていましたので、山本校長先生が本当に子供たちのためにいろいろ考えてくださったなと思いました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）**　うれしい報告をありがとうございます。

卒業式、小・中学校の合唱についても、校長が我が校の子供たちの様子を見てほしいということで、そのように教育委員に語ってくださるというのもありがたいと思いました。

それから、桜ヶ丘小学校の大規模改修で校長先生がそのように梶田委員にお話をされたことについてなんですけれども、私も少しその話を聞いたことがあって、補足でお伝えをするんですけども、校長は毎週の業者との打合せに御自身が参加してみえたようです。通常は教頭が参加することが多いんじゃないかと思いますが、御自身が参加をして、子供たちや先生方の要望や気持ちが実現するような環境にしていきたいということで、これも本当に学校を愛する校長の思ひかなということで、これもうれしく思います。ありがとうございます。

○ **教育委員（小栗照代君）**　こんにちは。

私も3月6日、東可児中学校の卒業式、それから3月11日にこども発達支援センター

くれよん運営委員会、3月24日には皆さん御一緒に総合教育会議、25日が兼山小学校卒業式と、26日に社会福祉法人可児市社会福祉協議会の評議員会に出席させていただきました。

まず、東可児中学校と兼山小学校の卒業式なんですけれども、東可児中学校は最近毎回そうなんですけれども、地元にお住まいで海外でも御活躍されていらっしゃるピアニストの吉鷹奈津子先生がまたお越しくださって、生演奏の中、授与式が行われて、一番近いところで聞かせていただいているんですけれども、本当に心にしみるすてきな曲を弾いていただきながら、卒業証書の授与が行われました。

兼山小学校ですけれども、兼山小学校の卒業式は私初めて参加させていただいたんですが、こちらの兼山地区に在住で兼山小学校卒業のバイオリニストの御夫婦がいらっしゃるって、その方々がバイオリンを演奏して卒業式が行われました。兼山小学校なんですけれども、保護者や御来賓の方だけじゃなくて、地域の方々も自由にお越しくださいということでお声がけをしていらっしゃるって、本当に私服の方、地域の方が皆さん大勢来て、地域の子供たちのためにと見に来ていらっしゃるいました。

それから、卒業生の一人一人の言葉というのがありまして、これはやっぱり少人数だからこそできることだなと思いました。

また、コロナ禍以降、PTA会長の挨拶というのがなくなってきて、復活している学校もあるんですけれども、兼山小学校はずっとなかったみたいで、PTA会長とお話をしてどうしようという話の中で、校長先生が歌でも歌ったらと冗談半分でお伝えをしたら、子供たちにないしょで保護者の方々が皆さん集まって練習をして、替え歌を披露してくださりました。学校にも二、三回集まって練習されたということもお聞きして、少人数だからこそ、こういったこともできるし、地域の顔見知りのお母さん方、お父さん方が集まって練習をしてくださったということで、大変感動的な卒業式に参列させていただくことができました。

それから、教育委員としての行事ではないですけれども、東明小学校の歴代のPTA会長と副会長でつくる教育後援会というのが東明小学校にあります。今可児市内で実際に活動しているのは東明小学校だけと伺っているんですが、そちらの総会がありましたので、出席をさせていただきました。

東明小学校の校長先生からも、今後コミュニケーションの取れる子供たちにぜひしていきたいんだというお話がございまして、東明小学校の子供たちのために、我々地域の者がどのように関わっていったらいいかというような思いを皆さんがそれぞれにおっしゃって、今後もみんなで力を入れてやっていこうというお話がありました。

お一人、歴代のPTA会長の男性の方ですけど、ほかの市からいらっしゃるって、東明小学校で子供がお世話になったということをおっしゃってみえたんですけれども、5・6年生でお茶会をしたり、それを低学年が見て、先輩に憧れて茶わん作りをしながら、そういった縦のつながりであったり、地域の特性を生かした学校、そんなすばらしい学校で子供がお世話になっていたというのは、今でもすごく本当によかったなと思うということをしみじみとおっしゃっていらっしゃいました。

それと、これも私的なことなんですけれども、最近シニアの方と話す機会が多いんですが、その中のお一方で、県内で昔学校の先生をしていらっしゃる方がいらっ

しゃいまして、今70歳近い方なんですけれども、今は支援員をしていると。ちょうど内示があった次の日ぐらいにお会いしたんですけれども、また1年間働けることになったとすごく喜んでいらっしやいました。若い先生のようにパソコンみたいなものは使えないけれども、若い先生が子供をすぐに叱ってしまったりとか、そんなことをしても子供は成長しないからというところで、年齢を踏まえた指導じゃないですけど、アドバイスをしながら、でも一歩引きながら先生方を見守っているんだよというお話をしてくださいました。

あと、もう一人のシニアの方、女性の方なんですけど、子供が可児市内で学校の先生で、今育休から今年4月で復帰が決まったということで、私が教育委員ということをお聞きになってお話をしてくださったんですけれども、時短勤務で学校が決まって、市内の近いところの学校になるだろうと思っていたそうなんですけど、実際は市外だったようで、ちょっと通うのにも距離があるし、私が赤ちゃんの保育園の送り迎えをしなければいけなくなってしまったのよと言いながら、子供の応援をしていかなきゃということでお喜びをしながらも、そういった御家族の方々の支えがあって、先生方もこの市内や県内で働いてくださっていて、先生方の御努力もありますし、見守る御家族の方々のお力もあって、子供たちのためにお力を貸してくださっているというのを改めて感じました。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** 2校の小・中学校の卒業式についても特色ある、ピアノあり、バイオリンありますか。本当に特色のある卒業式ですばらしいなと思いました。東明小学校の後援会というのは、どういった会ですか。
- **教育委員（小栗照代君）** 歴代のPTA会長と副会長で構成する会になります。以前は、コロナ禍前は草刈りとかも一緒にPTAと参加をしたりとかいろいろやっていたんです。ちょっとコロナ禍以降、総会のほうも含めてなかなか活動はできなかったんですけれども。
- **教育長（堀部好彦君）** そうですか。大変ありがたいことで、学校への愛情というのを、本当に地域の方々に支えていただいているということを改めて思いました。ありがとうございます。
- **教育委員（長井知子君）** よろしくお願ひします。

私は、中部中学校と広見小学校の卒業式に行ってきました。中部中学校で印象に残ったことが2つありまして、1つは校長先生のお言葉で、成功する道を選ぶのではなくて、選んだ道を成功させてくださいとおっしゃっていました。子供たちにとっても励みになる、校長らしいお言葉だなと思いました。もう一つは合唱で、毎年中部中学校もすばらしい子供たちの合唱があるんですけれども、今年はまたさらにすごいなと思ったんですけれども、思春期なのに全然恥じらう子たちが男の子も女の子もいなくて迫力があって、来賓の方々もすごく褒めていらっしやいました。

次は、広見小学校の卒業式ですが、校長先生が今年で退職されると思うんですけれども、すごく丁寧に子供たちに卒業証書を渡しているなど、思いを籠めて渡しているんだろうなというのが伝わってきました。

あと最後になりますけれども、毎年すばらしい告辞いただいているんですけれども、今年は読ませていただいたときに、とても思いの籠もった告辞だなと思って、お聞きした

ら奥田主任指導主事がつくってくださっていたということで、思いが伝わるように話せたらいいなと思って、そんな思いでお話しさせていただきました。ありがとうございました。以上です。

- **学校教育課主任指導主事（奥田晋也君）** 私の子供がちょうどそのくらいの年齢なので、ちょうど子供と重ねて、自分の子供に向けるような気持ちで書かせていただきました。
- **教育委員（長井知子君）** そうなんですか。すごくいい言葉だと思いました。
- **教育長（堀部好彦君）** いい文章だったですね。
- **学校教育課主任指導主事（奥田晋也君）** ありがとうございます。
- **教育長（堀部好彦君）** 小学校の卒業式は、本当に告辞の文面も思い浮かべながら子供たちの合唱とか様子を見ていて、私は中部中学校の校長が令和元年と令和2年のときでしたが、本当に令和元年度から令和2年度にかけてのコロナ真っ最中の全国3か月の休校、あのときに私は中部中学校にいたんですけど、あのときに入学した子たちなんだなと思いつつ、きっと親さんも感慨深いだろうなとも思いつつ私も参加をしておりました。

今紹介をしてくださった2名の校長先生方も、本当に学校経営にかける熱い思いが、そういうところにやっぱり出ますよね。素晴らしい式辞を伝えてくださる校長先生方にも本当に感謝ですね。ありがとうございます。

- **教育委員（瀬川登美子君）** よろしくお願ひします。

3月6日に西可児中学校の卒業式、3月25日に南帷子小学校の卒業式に出席しました。3月24日の総合教育会議に出席した中ですごく印象的だったことなんですけれども、長井委員がいらっしやらなかったのも、お話したいと思ひます。

教育長が熱中症対策についての議題の中で自助・共助・公助のお話をされたんですけども、私自身、母の介護とかも経験して、地域福祉の中での、何となくその頃に聞いた内容だなと感じながらお話を伺いました。やっぱり学校の熱中症対策についての、自助・共助・公助の考え方も、多分御存じない方もいらっしやるかと思ひますので、よく分かるように説明があると、保護者の方や、もちろん児童・生徒本人がよく分かって、自分自身がどうするのかということを考えるような何か、声かけができたりするといった感じながら伺っていました。日常のことですので、暑くなるならならぬに関わらず、やっぱり登校前とか、登校以前の睡眠や食事、そういったことはやっぱり自分自身で気をつけていけると、そういうことの育みがやっぱり大切ではないかと思ひました。

卒業式については、皆さんの思いと同じで、合唱はやはり素晴らしいなと感じました。自分の子供のとき、コロナ禍を経て合唱を何回も聞いたんですけども、コロナのときは声が出せない、子供たちが合唱をするというのがすごく大変なことで、先生の御指導も大変だったと思うんですけども、今やっと普通に合唱ができるようになったんだなと感じました。

南帷子小学校の卒業式は、私の母校でもありますし、時代を経てというところをすごく感じながら、また違った視点からずっと見てきたんですけども、やっぱりコロナ禍以降数年、式も簡素化してコンパクトになって、いろいろなところが変わってきてはいるんですけども、やっぱり本質は、子供が巣立っていく式を皆さんで祝うという本質

がやはり変わらないところがいいところだなと感じています。

この学年がたまたまそうだったのかもしれないですが、皆さんにお聞きすると、すごく元気のいい学年だったらしいんです。そういった学年のカラーもあると思いますけど、とにかく合唱の主旋律と副旋律のバランスも絶妙で、私にとっては、本当に先生の御指導が行き届いているんだなと感じました。心を打つ合唱だったと思います。

南帷子小学校の卒業式のときに、幼稚園の先生と少しお話をさせていただいたんですが、現状、幼稚園教諭の資格の取れる短大、四大を経て卒業される方々が、卒業後の選択肢に幼稚園教諭を外して考えられる方が多くいらっしゃるということで、教職員不足がお悩みでした。あとは外国籍の方の受入れについて、日本の文化をすごく理解していらっしゃる家庭からのお子さんを預かるときは、割とコンタクトが取れてスムーズにいくんですけども、そうじゃない場合、一度入園しても出ていってしまって、サポートがないまま小学校へそのまま入学してしまう。大変だろうと思いつつも手を差し伸べられない。何かちょっともどかしいなと。小学校に上がっても、小学校のサポートがまた大変でしょうからということ懸念されていました。

すぐには改善されないかもしれないですが、何かいい方法があったら、子供さんはこれから少なくなるでしょうけれども、いい案があったらいいなと思いました。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

今の外国籍の子供たちへの支援ということについては、フレビアの皆さんのお力もお借りしながら、入学に向けての支援という取組もやっているところなんですけれども、大きな課題のうちの一つですね。

あと熱中症対策については、自助・共助・公助、総合的に取り組むんだということを保護者、地域の方々、学校の教職員も含めて分かりやすく伝えていくことが大切だなあと、全くそのとおりで、その取組、準備を今しているところです。

それから、合唱についてなんですが、皆さんそれぞれの学校の合唱もよかったと言ってみるんだけど、私もさきほど言ったように、中部中学校の校長のときに子供たちに問いかけたことがありました。コロナ禍、真っただ中なんだけど、音楽会、合唱の取組を交流する会がやりたいというんだね、子供たちは。もちろん卒業式でも歌いたいと。

私はそれを聞いて、君たちはなぜそこまでして合唱をやりたいのという問いかけをしたことがあります。そこには、やっぱり合唱を通じて何か自分たちが成長できるものがあるから、子供たち一人一人の考え方がそこにはあるんだろうなと思っていて、それぞれの学校の合唱がすばらしいのは、そういった指導がなされているからだと思います。なぜ合唱を大切にするのか。それは学校によって、子供たちによって、いろいろな考え方があるんじゃないかと思っているんだけど、単に形を取り繕うというか、こんなすばらしい合唱にしようという合唱の結果を求めるだけであれば、感動するものはなかなかできないのかもしれないとも思う。何かあるから、今言ったことで、子供たちが合唱の過程でいろいろなことを考えているから、感動を生む合唱になるのかなということも思っています。

いろいろとうれしい報告をありがとうございました。

議事

○ **教育長（堀部好彦君）** それでは、議事に入りたいと思います。

○ **事務局長（水野伸治君）** よろしくお願ひいたします。

まず、議案書を御覧ください。

表紙の裏ページの目次のとおり、議案が4件でございます。

議案第8号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について、議案第9号 可児市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について、議案第10号 可児市立小、中学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について、議案第11号 可児市立小中学校事務共同実施要綱の一部を改正する訓令の制定について。

続きまして、追加で送付した議案書を御覧ください。

目次にありますとおり、議案が1件でございます。

議案第12号 可児市幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について。

計5件についてよろしくお願ひいたします。

○ **教育長（堀部好彦君）** 本日、その他の不登校児童生徒の状況について及び児童生徒校内事故、問題行動、交通事故等の記録については、個人情報、プライバシーに関する情報のため、教育委員会会議規則第14条の規定により非公開とすることにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議がないようですので、これらの件については非公開とします。

それでは、議案第8号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。

○ **学校教育課長（木村正男君）** 議案書の1ページを御覧ください。

議案第8号 可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について。

可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。令和8年3月27日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市立小中学校管理規則の一部を改正する規則。

可児市立小中学校管理規則（平成12年可児市教育委員会規則第6号）の一部を次のように改正する。

関係資料の1ページを御覧ください。

改正理由、1. 熱中症予防のため、夏季休業日の期間を延長する。

もう一つの理由、学校運営支援室の名称を地方教育行政の組織及び運営に関する法律の名称に合わせ、改める。また、法の趣旨に鑑み、本規則にて共同事務室を設置するよう改める。これが理由です。

内容としましては、第4条、夏季休業日の期間の終了日を「8月28日」から「8月31日」に変更する。

第19条の2、「学校運営支援室」の名称を「共同学校事務室」に改め、共同学校事務室を設置することを規定する。

施行日は、令和8年4月1日からです。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありま

すでしょうか。

よろしいでしょうか。

〔「はい」の声あり〕

では、特にないようですので、この件については原案のとおり可決したいと思います。
続いて、議案第9号 可児市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

○ **学校教育課長（木村正男君）** では、議案書の3ページを御覧ください。

議案第9号 可児市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について。

可児市学校運営協議会規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。令和8年3月27日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市学校運営協議会規則の一部を改正する規則。

可児市学校運営協議会規則（令和4年可児市教育委員会規則第3号）の一部を次のように改正する。

改正内容等について、議案関係資料の2ページのほうを御覧ください。

この改正理由につきましては、法の改正によるものです。

改正内容としましては、第10条第1項第3号に、校長が学校運営協議会の承認を得て定める基本的な方針に、業務量管理・健康確保措置の実施に関することを追加する。

施行日は令和8年4月1日。

先日教育委員会会議でお諮りした業務量管理・健康確保措置の実実施計画がありましたが、法の施行にあわせ、学校の基本的な方針に、市の実施計画に基づいた業務量管理・健康確保措置の実施を含め、学校運営協議会での承認を必要にするものです。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありませんでしょうか。

よろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

特にないようでございますので、この件については原案のとおり可決します。

続いて、議案第10号 可児市立小、中学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

○ **文化スポーツ課スポーツ係長（前田浩介君）** 可児市立小、中学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。令和8年3月27日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市立小、中学校体育施設の開放に関する規則の一部を改正する規則。

可児市立小、中学校体育施設の開放に関する規則（平成24年可児市教育委員会規則第5号）の一部を次のように改正するものです。

お手元の関係資料3ページのほうを御覧ください。

改正理由といたしましては、学校開放事業のオンライン申請を導入すること等によって、運用方法の変更に伴い改正するもの、また条項の整理等を行うものとなっております。

学校開放事業につきましては、4のその他のところにもありますが、可児市教育委員会の権限に属する事務の委任及び補助執行に関する規則第3条第2号において、文化ス

ポーツ課で補助執行している事務となります。

改正内容といたしましては、今まで紙の申請をしていたものがオンライン申請できるようになりましたので、学校長から教育委員会への学校開放を行うことができる日の通知の期日及び施設の使用申請の期日を改めます。

また、1次申請とって、通常の申請を行った団体のみならず2次申請をすることができるといった旨を今回の改正で規定をしております。

施行日につきましては令和8年4月1日となっております。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありませんでしょうか。

〔挙手する者なし〕

1点お願いします。

こういった規則の改正について、当該の団体、諸団体、または市民全体への周知というのはいかにされているのでしょうか。

- **文化スポーツ課スポーツ係長（前田浩介君）** 2月16日、17日、19日と市内3か所において、このオンライン申請の説明会を行いました。ほぼ今現在使われている団体、全ての皆さん参加していただいて、このようになるとお伝えしております。

4月1日から施行されますので、実は3月から申請のほうは実際にオンラインで行っているんですけども、ほぼ全ての団体さんがスムーズにできておりますので、また新しくやりたい団体がいましたら、事業委託先の体育連盟や文化スポーツ課のほうできちっと説明をしたいと思っています。

- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

学校の教職員の業務にも関わるところですので、今お聞きすると大変丁寧な説明をしていただけたということで、本当にありがとうございます。

- **文化スポーツ課スポーツ係長（前田浩介君）** 追加すると、実際学校からオンラインで、学校の体育施設が使えない日の手続も要りますので、教頭会のほうにも説明をさせていただきます。

- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

ほか、御質問等ありませんか。

よろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

特にないようですので、この件については原案のとおり可決します。

続いて、議案第11号 可児市立小中学校事務共同実施要綱の一部を改正する訓令の制定についてを議題とします。

- **教育総務課長（下園芳明君）** では、議案書の8ページ、併せて資料4ページを御覧ください。

議案第11号 可児市立小中学校事務共同実施要綱の一部を改正する訓令の制定について。

可児市立小中学校事務共同実施要綱の一部を改正する訓令を次のとおり制定する。令和8年3月27日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市立小中学校事務共同実施要綱の一部を改正する訓令。

第1条になりますが、可児市立小中学校事務共同実施要綱（平成27年可児市教育委員会訓令第1号）の一部を次のように改正する。

改正理由につきましてですが、先ほど議決いただきました議案第8号の可児市立小中学校管理規則の改正に伴いまして、改正するものです。

共同学校事務室の名称の変更に始まりまして、議案書の10ページ、第2条第9項を見てくださいと、統括室長の職務、これは支援室の室長をしながら各支援室との連絡調整を図って全体の統括をしていましたが、改正後、表の右側、第3条第1項にありますように、統括室長は事務室の調整、統括のみならず、教育委員会事務局との連携を強化することとなります。実際には令和8年度から教育委員会事務局にも籍を置いていただきまして調整を行ってもらうようになります。現状では、各ブロック内の調整はしていただいておりますが、全体を取りまとめることが困難であると、大変だということで、独立した立場で統括室長を行っていただくこととなります。

施行日は令和8年4月1日です。

説明は以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありませんでしょうか。

〔挙手する者なし〕

学校の事務職員の業務については、あまりここで、これまで話題にはなっていなかったんじゃないかと思いますが、私としては、学校の事務職員がより積極的に学校経営に参画していただくということはとても大切なことだと思っております。これは国がそうやって言っているので、また学校訪問の折に、事務職員の動き、事務職員の仕事についても話題にされると、よりいいのではないかなということも思っています。よろしくお願ひします。

ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありませんでしょうか。

よろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

では、特にないようでございますので、この件については原案のとおり可決します。

続いて、議案第12号 可児市幼稚園園則の一部を改正する規則の制定についてを議題とします。

- **保育課長（可児浩之君）** 保育課です。よろしくお願ひします。

議案第12号 可児市幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について。

可児市幼稚園園則の一部を改正する規則を次のとおり制定する。令和8年3月27日提出、可児市教育長 堀部好彦。

記、可児市幼稚園園則の一部を改正する規則。

改正理由としましては、本日の議案第8号可児市立小中学校管理規則の改正で、熱中症予防のために小・中学校の夏季休業日が期間延長されることに伴いまして、それに合わせて幼稚園の夏季休業日も延長することとし、改正するものでございます。

具体的には、第6条の夏季休園日の期間を、8月28日から8月31日に改めるものでございます。

施行日は令和8年4月1日からとなります。

説明は以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありませんでしょうか。

〔挙手する者なし〕

今説明いただいたように、小中学校管理規則の改正に伴ってということですが、小・中学校の改正の理由については、熱中症対策ということで、子供たちの登下校を踏まえた、登下校の安全確保ということが主な趣旨ですが、この辺りは幼稚園の規則を改正する理由として、どのように説明を保護者等にされるのでしょうか。

- **保育課長（可児浩之君）** 基本的には、幼稚園は日中お預かりしていますので、外遊びが当然あるわけですが、今、小・中学校と一緒に熱中症指数計を見ながら実際に外遊びするかを判断しています。熱中症対策が今非常に声高に言われている中で、幼稚園児は小・中学生よりも体が成熟してないですし、暑さに弱い。送り迎えは確かに保護者がされますが、日中の活動という点で、休みを取ったほうが良いと考えて、今回改正することとしております。

- **教育長（堀部好彦君）** これは、他市町村というのも同じような動きというのはあるのですか。

- **保育課長（可児浩之君）** 小・中学校は他市町村が実施する話は聞いていますが、幼稚園に関してはすぐにはわかりかねます。

- **教育長（堀部好彦君）** 分かりました。保護者の方々への御理解が進むようによろしくお願いいたします。
ほかよろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

では、特にないようですので、この件については原案のとおり可決します。

報告事項

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、報告事項、令和8年度のキッズクラブ入室申請状況についてを議題とします。

- **保育課長（可児浩之君）** 資料の別紙1を御覧ください。

毎年、この時期に来年度4月のキッズクラブ入室申請状況について御報告しているものです。

令和8年4月については、1番の折れ線グラフにありますとおり、令和7年度までは右肩上がりでしたが、令和8年については90人ほど全体でマイナスとなりました。

中段破線の折れ線グラフが通年で、平日毎日預けられる方です。一番下の折れ線グラフが長期休暇、夏休みや春休みに預けられる方の数ですが、このところ長期休暇の申請がすごく減ってきている状況があります。通年も少し減ったということで、これについては令和元年から500人ほど児童数も減っておりますので、その影響が出ていると考えています。ただ実際には、キッズクラブに預けられる割合でいきますと、通年と長期合わせて29%ぐらいになっており、少しずつ増加してきています。

2番にある表が実際に4月1日に待機児童がどれぐらい出るかという表になりますが、通年で6名ほどが待機、長期で46人ほどが待機になると予想しております。昨年、令和

7年4月が119人待機児童がおりましたので、大きく待機児童が減ることになると思っております。

それから、夏休みにつきましては、引き続きLポート可児にて臨時キッズクラブの開設を予定しております。

説明は以上でございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ただいまの事務局の説明について、御質問、御意見等ありますでしょうか。
- **教育委員（長井知子君）** 令和8年は全体的に減少しているということで、これはただ単に子供が減ったからなのか、それとも保護者の事情や時代によって変わってきたのか。
- **保育課長（可児浩之君）** 理由につきましては、なかなか分析は難しいところになります。全国的には2030年までは少しずつ、やはり共働きが増えていますので、増えるだろうと予測されています。

ただ、可児市も子ども・子育て支援事業計画という5年ごとの計画で、令和7年から令和11年までの予測を立てており、少し増えるか横ばいと予想していましたが、思ったより早く下がってきています。来年度以降は、様子を見ないと分からない状況になります。夏休みの待機児童数が減った理由は、可児市は高学年の方がなかなか入れない状況があるため、申込みを控える方が増えたのではないかと予測はしていますが、明確な理由はわかりかねます。

- **教育委員（長井知子君）** ありがとうございます。
- **教育長（堀部好彦君）** ほかによろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

では、特にないようですので、この件についても報告のとおりよろしく申し上げます。

各課所管事項

- **教育長（堀部好彦君）** では、続いて各課所管事項です。
- **事務局長（水野伸治君）** 私のほうからは、議会の令和8年第1回定例会の報告をさせていただきます。

今月の月曜日、3月23日に閉会いたしました。一般質問が3月4日、5日に行われまして、議員12名のうち4名の議員から教育委員会に質問がございまして、回答させていただいた内容を御報告させていただきます。

1人目、澤野議員ですが、日本版DBS制度の準備状況と対応はということで、具体的には、いわゆるこども性暴力防止法が施行されるに当たって本市の準備状況と対応について質問がございました。

これに対しまして、市内の全教職員に向けて、児童・生徒性暴力等の防止に関する基本原則の再確認を行うとともに、被害を未然に防ぐための具体的措置について通知した。物理的な資格の解消や個人端末の使用制限と厳格な画像管理、組織的な監視と相談体制の構築を徹底している旨、答弁をさせていただきました。

2人目が富田議員から、デジタル・シティズンシップ教育の推進について質問がありました。

具体的には、デジタル社会において、安全で責任ある行動を取るための考え方やスキルを第2期となる可児市ICT教育に関する基本計画でどのように位置づけているかとの質問でございました。

デジタル・シティズンシップ教育は、学習指導要領には位置づいておりませんが、学習指導要領にある情報モラルを含む情報活用能力をより主体的に捉え直したものと認識しており、可児市ICT教育に関する基本計画では、現行の学習指導要領にのっとり、情報モラルを含む情報活用能力を育成することとし、令和7年度に教材の変更を位置づけていると答弁をしております。

3人目です。山田議員から、公立小学校の給食費負担軽減についてという質問でございました。

具体的には、国による学校給食費の抜本的な負担軽減、いわゆる給食無償化が行われるが、そんな中、市としても給食の質の向上、また今後どのように取り組むのか、それから国による支援基準額を超過する分は保護者に求めるのかなどについて質問がございました。

これに対しまして、郷土料理や行事食等の提供、旬の食材、地場産物を使うなど食育の推進を図ってきております。アンケートや定期的な残量調査、リクエスト給食などによって課題やニーズの把握を継続することで、より一層給食の質の向上に取り組んでおります。超過分につきましては、可児市は保護者からの徴収を行わず、公費で負担することで小学校の給食費完全無償化を実施すると答弁させていただきました。

4人目です。酒向議員から、教員不足が体験活動に与える影響について。

具体的には、本市の教員不足の現状と今後の見通し、また、教員不足が今後体験活動に与え得る影響をどう評価するかなどについての質問でした。

これに対しまして、市教育委員会では、教員不足の常態化を受け入れているわけではなく、あらゆる方法により補充教員確保に努めてきている。万が一、教員が不足したことで体験活動の実施に支障が出ると判断される場合には、学校裁量で実施を取りやめることも考えられますと答弁をさせていただいております。

もう一点、補正予算、新年度予算につきましては、2月の教育委員会会議で議案として御審議いただきましたが、全て補正予算、新年度予算も議会において議決をされたことを御報告させていただきます。以上でございます。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

○ **教育総務課長（下園芳明君）** では、私からは、教育委員の皆さんのお手元にお配りしました資料、まず教育委員会名簿を御覧ください。

令和8年4月1日現在の名簿となります。担当学校と今年度の担当役員、こちらを記載しておりますので、御確認をお願いします。

もう一つ、令和8年度の可茂地区教育行事一覧表、1年間の主な予定について、一覧とさせていただいておりますので、また御確認いただければと思います。早速4月7日には入学式が執り行われますので、よろしく願いいたします。

私からは以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございます。

○ **学校教育課長（木村正男君）** 3月3日火曜日ですが、教育委員会会議の臨時会にお

いて人事内申書を見ていただきました。ありがとうございました。その後、学校への内示を進めました。

6日金曜日は中学校の卒業式、25日水曜日が小学校の卒業式でした。教育委員の皆様にも御出席いただきまして、ありがとうございました。どの学校も落ち着いた様子で実施できたと聞いております。

私自身も桜ヶ丘小学校の卒業式に参加しましたが、とても落ち着いた雰囲気の中で式が行われ、りりしい姿で全員が卒業証書を学校長からもらう姿、卒業の言葉を発表する様子、学年でそろって合唱する様子など、とてもすてきでした。じーっと見ている中に、ある1人の子がすごく入場するときからきょろきょろして、後から聞いたら、集団にすることが苦手な子だそうです。途中で養護教諭の下に行き、体育館を出て行くということを繰り返していましたが、でも見事に卒業証書をもらいましたし、見事に自分のせりふを言って無事に終わっていく姿と、動揺することもなく周りが包むような雰囲気があったことが、とてもすてきな集団だなと思って見させていただきました。

続きまして、昨日26日ですが、水曜日、小・中学校の修了式でした。多くの学校から報告がありましたが、無事に終わりましたという報告を受けています。

なお、新年度は4月7日火曜日が入学式・始業式、そこを經まして前期が始まります。後期の始まりは、10月13日火曜日からとなる予定です。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございました。
- **教育研究所主任指導主事（石黒智子君）** お願いします。

教育研究所より資料がございますので、御覧ください。

先月、教育研究所運営委員会で検討しました内容を記載しています。

1つ目には、1ページの1番、研究事業についてですが、「笑顔の学校」公表会については既に御紹介している内容を記載しています。令和8年度は、動画での公表会の中で、授業研究の視点を盛り込んで教職員の授業実践力の向上を図っていきます。次年度公表校は春里小学校と東可児中学校です。

真ん中の②にかけては、研究所主催の研修について、網かけの箇所が新規追加となっております。

以後、2ページから5ページにかけては、お時間のあるときに御覧いただければと思いますが、今年度の課題を踏まえて次年度も運営してまいります。

最後に、一番最後の5ページの2番、御覧ください。

4月1日の新規採用教職員研修会について記載しています。総合会館5階大ホールにて開催しますので、教育委員の皆様も御都合が合うようでしたら御参加いただけると幸いです。

私からは以上でございます。

- **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございました。
- **学校給食センター所長（後藤道広君）** 給食センターからは2点報告させていただきます。

まず、3月の給食センターの動きについてですが、3月5日は中学3年生の最後の給食でした。当日の給食連絡ノートには、9年間給食をありがとうとの声が寄せられました。寂しさを感じる反面、新しい始まりに向けての意気込みを感じました。

3月25日水曜日で、今年度203日間の給食の提供を終了しました。皆様のおかげをもちまして、大きな事故もなく1年を終えることができました。また、施設につきましても、第3期空調設備ほか更新工事が完了しまして、全ての空調機器とLED照明、ボイラー等の更新をすることができました。本当にありがとうございました。

春休みの現在につきましても、新年度に向けまして、館内の大きな清掃であったり、機器の点検等の長期休暇でしかできない業務を実施しております。

新年度の給食開始は4月9日からとなりますけれども、給食センター職員一同、令和8年度も安全でおいしい給食を提供できるように努めてまいりたいと思います。1年間どうもありがとうございました。

もう一点ですけれども、来年度の秋の学校歯科保健研究大会に向けての今年度の取組状況につきまして御報告させていただきます。

今年度の夏休み直前に、中部中学校のほうで学校保健安全委員会の中で、この研究大会に向けての実践内容の検討がされました。その後、中部中学校区の養護教諭部会にて大会までの方針とか見通しを検討されています。

9月に養護教諭部会による生徒へのアンケートの実施、10月にはタブレットによる養護教諭からの授業、ウェブ授業の実施をされています。中部中学校の1年生に対して、そしゃくガムを使った授業が行われ、よくかんで食べることの大切さを指導し、今回の研究に向けた方向づけが行われています。

10月末から12月初めにかけて、学び献立の作成授業ということで給食センターから栄養教諭が参りまして、中部中学校1年生の7クラスごとに6グループをつくり、それぞれ献立案を作成してもらって、全4回の授業を経て、献立のほうを1つに絞っていただいて、12月の献立作成委員会でこの献立ということで決めさせていただきました。

2月6日に中部中学校の学び献立として給食に出しております。それから「おいしいおたより」等も中部中学校特別号として発行させていただきました。

今度、来年度には、6月に再び養護教諭によるアンケート、授業の実施を行いまして、中学校生徒へ定着度を確認して、まとめへと進む予定です。その後、発表資料を作成し、来年度11月8日にa1aであります岐阜県学校歯科保健研究大会に向けて進めていく予定です。以上です。

○ **教育長（堀部好彦君）** ありがとうございました。

今の報告につきましても、御意見、御質問等ありますでしょうか。

○ **教育委員（梶田知靖君）** 学校教育課長に1つよろしいですか。

3月3日のときに学校の先生方の人事内申書を拝見させていただきましたが、先生方がそれを知り得るのは大体いつ頃なのでしょう。

○ **学校教育課長（木村正男君）** 校内の内示とあって、その翌週の金曜日、13日だったかと思いますが、そこで校長から全体に内示がなされております。

○ **教育委員（梶田知靖君）** ありがとうございます。

何でこんなことをお聞きしたかということ、先日の総合教育会議のときに議題があった教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画に関する資料から、4月、5月というのが先生方は一番大変ではないかと思ひまして、引継ぎ期間といいますか、市内だけの異動の方もいらっしゃるれば、他市からもいらっしゃる先生方もいるので、なかなか

調整は難しいと思うんですけども、それがいつ頃なのか気になりましたのでお聞きしました。

- **学校教育課長（木村正男君）** 以前は、県の教育委員会が通達してくるので、もう少し遅かったんですけど、最近配慮があって、ちょっと早めにお知らせできるようになってきております。なるべくそういう準備期間ができる確保はしておりますので、お願いします。
- **教育委員（梶田知靖君）** ありがとうございます。
- **教育長（堀部好彦君）** ほかによろしいですか。

〔挙手する者なし〕

じゃあ、私から1点お礼なんですけれども、学校給食センターの職員の方々へのお礼なのですが、まず昨年、今年とインフルエンザ等での学級閉鎖が本当に長い期間、そして多くの学級で続きました。給食数の調整だとか、それから給食費の徴収についての調整が本当に大変だったんだろうと思ひまして、これ今主にお二人の職員でやってみえるんですか。

- **学校給食センター所長（後藤道広君）** 2人でやっておりますけれども、大体今年度は1万食近く欠食になりました。
- **教育長（堀部好彦君）** 累計で。
- **学校給食センター所長（後藤道広君）** はい。
- **教育長（堀部好彦君）** そうですか。本当に御苦勞をおかけしているわけですけど、改めてお礼を伝えてさせていただきます。

それともう一点、岐阜県学校歯科保健研究大会の取組を大変組織的に進めてくださっていることが感謝です。特に養護教諭部会との連携を本当に上手にやっていただいて、すばらしい取組になっていると今お聞きして改めて思いました。これも感謝です。ありがとうございます。

ほかはよろしいですか。

〔挙手する者なし〕

ありがとうございました。

委員からの提案協議事項

- **教育長（堀部好彦君）** では、次に教育委員からの提案協議事項についてを議題とします。
何かありますでしょうか。
よろしいですか。

〔挙手する者なし〕

その他

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、次にその他に行きます。
次回の日程等です。
- **教育総務課長（下園芳明君）** 次回の会議の日程についてですが、4月24日金曜日の午後2時から市役所4階第3会議室で行いますので、よろしくお願ひします。

その次の5月の日程については現在調整中です。よろしく申し上げます。以上です。

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、この日程につきましてよろしく申し上げます。
では、このまま続けさせていただいてよろしいですか。

〔「はい」の声あり〕

ありがとうございます。

では、これより会議を非公開とします。

（以下非公開）

（以上非公開）

閉会の宣告

- **教育長（堀部好彦君）** それでは、以上で全て終わりましたので、これにて教育委員会会議を閉会します。ありがとうございました。

閉会 午後3時28分